

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	鉄骨超音波検査小委員会	主 査 名：原田幸博 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料・施工委員会 (鉄骨工事運営委員会)	委員長名：本橋 健司 主 査 名：田中 剛
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・2010 年度: 近年の鉄骨構造形式、鉄骨生産方式に対応した非破壊検査のあり方に関する検討 ・2011 年度: UT 規準次期改訂のための情報収集・議論	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	原田幸博 (千葉大学), 上平綱昭 (エンジニアリングサービス), 中込忠男 (信州大学), 横田和伸 (N T T ファシリティーズ), 高田好秀 (日建設計), 嶋徹 (戸田建設), 坂本眞一 (清水建設), 三村麻里 (竹中工務店), 笠原基弘 (溶接検査), 佐藤文俊 (日本工業検査), 関口英樹 (川田工業), 白井嘉行 (駒井鉄工), 下川弘海 (J F E)	
設置 WG (WG 名：目的)	端部探傷 WG (固形エンドタブを用いた溶接部の検査方法の実務に対する適用に向けての問題点等に関する資料収集・審議)	
2011 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 近年の鉄骨構造形式、鉄骨生産方式に対応した UT 規準の改良・修正に関する審議 2. 最新の非破壊検査技術の建築鉄骨への適用性に関する資料収集 3. 固形エンドタブを用いた溶接部の検査方法の実務に対する適用に向けての問題点等に関する資料収集・審議
委員会活動の問題点・課題	